

令和6年度 能登半島地震復興支援セミナー 第11回 アンケート

【日時】 令和6年12月19日(木) 15:00～16:00

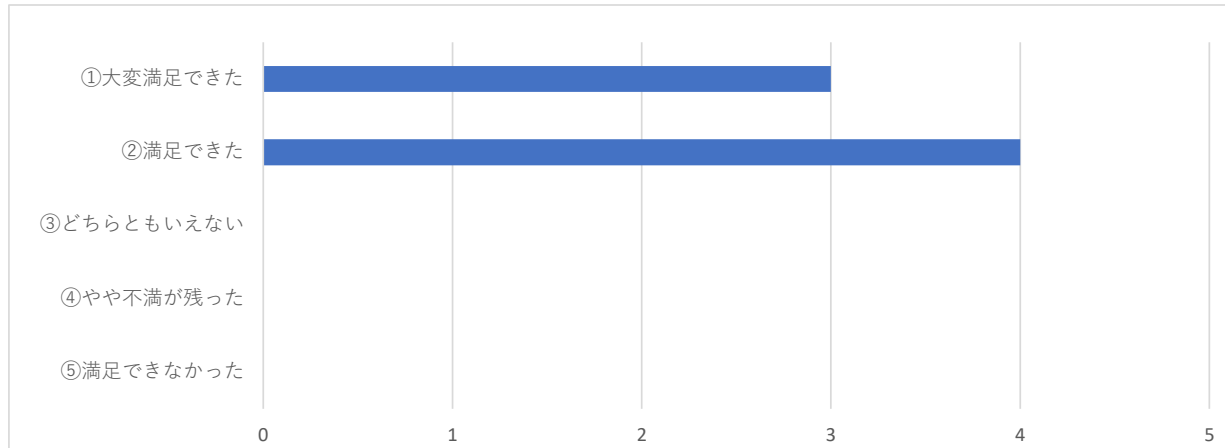
【タイトル】 世界農業遺産「能登の里山里海」と断水時の井戸水の利用について

【講師】 小山 明子

国連大学 サステイナビリティ高等研究所

いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット (UNU-IAS OUIK) 研究員

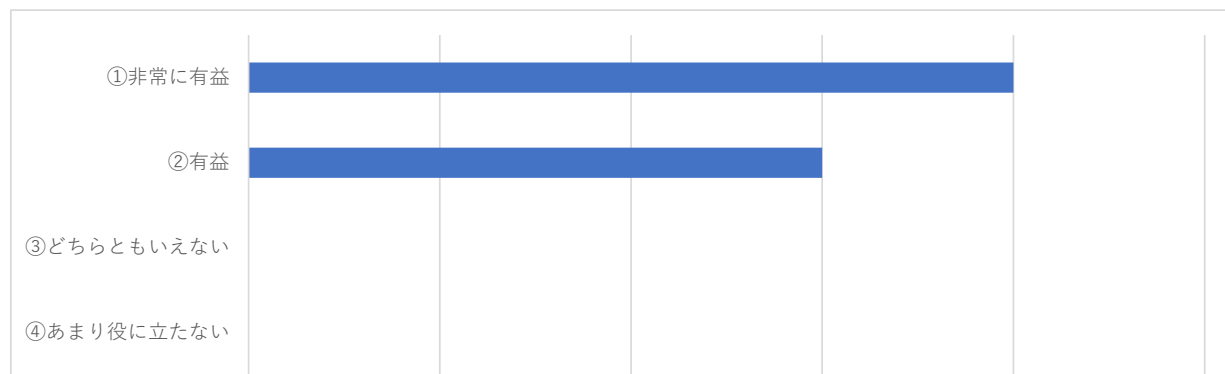
1. 講演はいかがでしたか。



2. 設問1の回答について、よろしければ、その理由を具体的にお書きください。

- ・ 調査に基づく災害時における井戸の意義がよくわかりました
- ・ 災害に強い持続可能な地域の実現、能登らしい復興について考えることができた
- ・ 能登半島地震では、両親が能登町に帰省中に被災し、水道が使えない中数日間井戸水を利用しだいぶ助かったと聞いています。私は静岡県在住で地震の可能性を何十年も聞きながら生活しており、井戸水が各所に整備されていたら災害時もかなり役に立つのではと思いました。ぜひ各地でそのような取り組みが進むことを期待します。
- ・ 能登半島地震での現状等はニュースで報道されるレベルでの情報しかありませんでした。水等の資源不足が起こっていることは知っていましたが、井戸水を利用していたことは知りませんでした。地震が起きて何かがどう大変なのかもっと詳しく知りたくなりました。
- ・ 能登島が県外の水を利用していることに驚きました。距離にして200kmも離れながらも送水管を通して供給し、断水した際には3ヶ月もかかることに衝撃で、とても興味深い話でした。

3. 被災地の現状を知るため又は復興のために役立つものでしたか。



⑤役に立たない					
0	1	2	3	4	5

講演内容やセミナー運営等で、良かった点、不満足な点、感想、お気づきになった点などございましたら、ぜひお書きください。

- ・つなぎ先が別のものが最初送られたので、つながらず、はじめ少々あせりました。
- ・我が家の井戸水は震災直後枯れてしまいました。公費解体を11月にしてもらいましたが、その時にはまた湧いていました。自助・共助をしながら公助を待つためにもどこに水源があるのか情報をハザードマップに記されていると助かります。トイレについても下水施設が破損していて長い間使用できませんでした。地面にコンポストのように使用できる非常用トイレがあると助かります。
- ・能登の自然豊かな話から能登島における水状況がとてもわかりやすく、実際に目でみて震災の影響を感じたいと思いました。